

生活支援サービス契約書

AIAI Life Care 株式会社（以下「甲」という）と _____ 様（以下「乙」という）とは、賃貸借の目的である建物、「やすらぎ入谷（東京都台東区入谷竜泉 1 丁目 19 番 7 号）」（サービス付き高齢者向け住宅）における乙に提供する生活支援サービスについて、次のとおり契約を締結します。

第 1 条（契約の目的）

甲は、乙が安全かつ安心して主体的に生活できるよう、乙に対し、サービス付き高齢者向け住宅における基本サービス（必須サービス）を提供するとともに、乙の希望に応じて、その他のサービス（選択サービス）を提供することを約し、乙は、その対価として第 4 条の定めるサービス料金を甲に支払うことを約します。

第 2 条（生活支援サービスの内容）

甲が乙に提供する生活支援サービスの内容の詳細は、生活支援サービス重要事項説明書（以下「重要事項説明書」という）に記載します。

第 3 条（サービス提供の記録）

- 1 甲は、高齢者の居住の安定確保に関する法律第 19 条の規程に基づき、サービスの提供に関する諸記録を作成し、契約終了後 2 年間保存します。
- 2 乙は、甲において、乙に関する第 2 項の諸記録を閲覧できます。

第 4 条（サービス料金等）

- 1 基本サービス（状況把握（安否確認）、生活相談、緊急時対応）の料金は、以下の通りとし、1 ヶ月に満たない期間のサービス料金については、1 ヶ月を 30 日として日割計算した額とします。

| | |
|-------|-----------------|
| 1 名入居 | 月額 35,000 円（税込） |
| 2 名入居 | 月額 50,000 円（税込） |

- 2 選択サービスの料金については、重要事項説明書に記載した料金を基に月単位で計算します。

第 5 条（サービス料金の変更）

甲は、消費者物価指数、雇用情勢、その他の経済事情の変動により利用料金が不相当になった場合には、甲乙協議の上で、利用料金を変更することができます。

第6条（サービス料金の支払）

- 1 第4条第1項及び第2項に定めるサービスの料金について、甲は請求書に明細を付して毎月15日までに乙に請求し、乙は、請求書が到着した月の27日までに甲へ、甲が指定する方法で支払います。
- 2 乙が月途中で本契約を締結または解除した場合、1ヵ月を30日として日割り計算の方法により甲が清算します。
- 3 甲は、乙から料金の支払を受けたときに、乙に領収書を発行します。

第7条（有効期間）

- 1 本契約の有効期間は、本契約成立の日から1年とします。ただし、事由の如何を問わず AIAI Life Care 株式会社「やすらぎ入谷（東京都台東区竜泉1丁目19番7号）」における賃貸借契約が終了したとき及び乙が死亡したときは、本契約も終了します。
- 2 契約期間満了日の30日前までに、乙または乙の代理人から書面による契約解除の申し出が無い場合、本契約は自動更新され、更新後の契約期間は1年とします。

第8条（事業者からの契約解除）

- 1 甲は、乙の行動が他の居住者の生命に危害を及ぼす恐れがあり、かつ通常的生活支援方法では、これを防止することができず、本契約を将来にわたって継続することが社会通念上著しく困難であると考えられる場合に、本契約を解除することができます。
- 2 前項の場合、事業者は次の手続きを行います。
 - ① 一定の観察期間をおくこと。
 - ② 主治医及び生活支援サービス提供スタッフ等の意見を聴くこと。
 - ③ 契約解除の通告について30日以上予告期間をおくこと。
 - ④ 前号の通告に先立ち、入居者本人の意思を確認すること。
- 3 甲は、乙が正当な理由なく甲に支払うべきサービス利用料を3ヶ月以上滞納した場合において乙に対し、相当の期間を定めてもなお期間内に滞納額の全額の支払がないときは、この契約を解除することがあります。

第9条（利用者からの中途解約）

乙は、甲に対して、30日以上予告期間をおいて文書で通知することにより、本契約を解約することができます。ただし、本契約の解約と同時に賃貸借の契約も解除となります。

第10条（秘密保持）

- 1 甲及びその従業者は、生活支援サービスを提供する上で知り得た乙及びその家族等に関する秘密を第三者に漏らしません。この守秘義務は、契約終了後も同様とします。
- 2 前項の定めに関わらず、乙の個人情報を提供する必要がある場合は、必要の都度、乙の同意を得るものとします。
- 3 居住者及びその家族等の個人情報に関する取扱いについては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び東京都個人情報の保護に関する条例（平成2年

東京都条例第 113 号) を遵守します。

第 11 条 (緊急時の対応等)

甲は、生活支援サービスを利用している乙に緊急な事態が生じた場合又は必要があると判断した場合は、緊急時マニュアルに応じて対応し、必要な措置を講じます。

第 12 条 (賠償責任)

甲は、生活支援サービスの提供に伴って、甲の責めに帰すべき事由により乙の生命、身体又は財産に損害を及ぼした場合は、乙に対してその損害を賠償します。ただし事業所に故意過失がなかった場合この限りではありません。

第 13 条 (相談・苦情対応)

甲は窓口を設置し、乙の相談、生活支援サービス事業に係る要望、苦情等に対し、誠実かつ迅速に対応します。

やすらぎ入谷受付時間 / 平日 9:00～18:00

第 14 条 (重要事項説明確認)

契約の締結に当たり、甲は乙に対し、別に作成する重要事項説明書に基づき重要な事項の説明を行い、乙はその内容を了承したものとします。

第 15 条 (連帯保証人)

- 1 連帯保証人 (以下「丙」という。) は、乙と連帯して、本契約から生じる乙の債務を負担するものとします。本契約が更新された場合においても、同様とします。
- 2 前項の丙の負担は、記名押印欄に記載する極度額を限度とします。
- 3 丙が負担する債務の元本は、乙又は丙が死亡したときに、確定するものとします。
- 4 丙の請求があったときは、甲は、丙に対し、遅滞なく、生活支援サービス費の支払状況や滞納金の額、損害賠償の額等、乙の全ての債務の額等に関する情報を提供しなければなりません。

第 16 条 (本契約に定めのない事項)

- 1 甲及び乙は、信義誠実をもってこの契約を履行するものとします。
- 2 この契約に定めのない事項については、甲及び乙が誠意を持って協議のうえ定めます。

第 17 条 (合意管轄)

本契約に関して訴訟の必要が生じたときは、AIAI Life Care 株式会社に所在地を管轄する地方裁判所を第一審管轄裁判所とします。

前記の契約を証するため、甲及び乙は本契約を締結し、また甲及び丙は上記のとおり乙の債務について保証契約を締結したことを証するため、本契約書を3通作成し、甲乙丙記名押印のうえ、各自その1通を保有する。

年 月 日

甲（登録事業者）

<住所>東京都墨田区錦糸一丁目2番1号

<氏名>AIAI Life Care 株式会社 代表取締役 貞松 成 印

乙（契約者）

<住所>

<氏名> 印

丙（連帯保証人）

<住所>

<氏名> 印

<極度額> 1名入居：210,000円 2名入居：300,000円

同居人

<住所>

<氏名> 印

法定代理人 または 署名代行者

<住所>

<氏名> 印

署名代行事由：